

「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「ふっさいとでんわ」の皆さんにご協力いただき、市議会だよりの音訳をデジター方式のCDにして、視覚障害者（1・2級）の方にお届けしています。

ご家族やお知り合いの方で、ご希望の方がいらっしゃいましたら、議会事務局にご連絡ください。

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。（利用者一割負担）**議会事務局 ☎042-551-1523**

ご利用くださいインターネット議会中継

議員の一般質問や市長の答弁の様子が見られ、より身近に議会を感じていただけます。ぜひご利用ください。

◆配信内容 本会議のライブ映像と録画映像

◆アクセス方法

福生市公式ホームページ（http://www.city.fussa.tokyo.jp/）にアクセスして「福生市議会」→「インターネット中継」の順にクリックしてください。

行政視察報告

特別委員会の先進地視察を報告します。

なお、視察報告書の本文を市議会ホームページに掲載しています。

議会改革に関する特別委員会

視察目的 議会のタブレット端末導入について

視察先 ①神奈川県逗子市 ②静岡県藤枝市

視察日 平成28年5月26日（木）～27日（金）

・逗子市は平成25年6月から導入、11月には議会に参加する議員、職員全員がタブレット端末を使用する「オールタブレット議会」を全国で初めて実現しました。端末器はiPad（アイパッド）を使用。

・藤枝市は平成26年4月に議会運営の効率化やタブレット端末導入の検討が始まり、翌平成27年11月に導入しました。

・端末器はウィンドウズを使用。

・導入のメリットは環境負



▲静岡県藤枝市を視察

荷の軽減、ペーパーレス

（藤枝市は年間6万枚の紙使用量を削減）、事務局側の作業負担軽減、議会運営の効率化、審議の充実化、議員活動の活性化が図られているとのことでした。また、災害時の緊急連絡などでも使用が可能です。

・議員一人ひとりのICT機器に対するスキルの違いをどのように補い、議会の活性化につなげていくのが共通の課題であり、逗子市では有志議員が「ICT推進委員会」を組織し、運用体制の強化を図っています。

・タブレット端末導入はそれ自体が目的ではありません。議会改革につながるツールとするためにさらに議論を深める必要があると感じました。

横田基地対策特別委員会

視察目的 ①基地の概要と変遷について②自衛隊と民間共用の現状、影響

（メリット・デメリット）

及び課題について③米軍再編の影響（訓練等の増加など）について④自衛隊員との交流について

視察先 ①石川県小松市

②航空自衛隊小松基地

視察日 平成28年7月13日（水）～14日（木）

小松基地は旧日本海軍

舞鶴鎮守府の飛行場として小松市に建設され、米軍への接収を経て、自衛隊基地として昭和36年開港し、時を同じく民間空港としても開港した。

飛行場管理の大半が自衛隊管理のため、空港の経営は赤字となっている。また飛行場があることで地元の雇用、高速交通等高い利便性はあるが、一方では日本海側唯一の戦闘機部隊所属基地であることから、騒音等の課題は大きい。米軍再編以前から共同訓練はあったが、小松市沖に広大な訓練空域が拡がり、訓練期間中の騒音の負担は大きい。



▲石川県小松市を視察

自衛隊は防衛任務が最優先であるが、地元理解にも非常に努力し、各種イベント、清掃活動及び各種団体との交流もある。

戦闘機部隊が所属する基地であり騒音等の負担は大きいですが、基地とは良好な関係が築かれ、小松市も基地があることを前提に対応していることが解りました。

特別委員会活動から

議会改革に関する特別委員会

9月26日に委員会が開催され、「議会の情報発信について」と「タブレット端末の導入に関する調査について」の2件の議題について協議しました。主な内容は次のとおりです。

1 議会の情報発信について（市議会だよりのレイアウト案を元に協議）

・一般質問の欄が1.5倍から2倍くらいに増えるとのことですので、議員自ら原稿作りに関われるようにしてはいかかがか。

・議会の公平性を保つというところで、一般質問の欄は事務局が作っているが、今後もそのようにするべきだと思ふ。



▲議会改革に関する特別委員会の様子

議員が作るべきという意見と、今まで通り事務局が作るべきと意見が分かれたので、採決をした結果、今まで通り事務局が

作る旨確認しました。

2 タブレット端末の導入に関する調査について（企画財政部長、企画調整課長、情報システム課長に出席いただき、理事者がタブレット端末を導入する経緯等について説明いただいた）

理事者に対しての質疑があり、その後タブレット端末導入について、全員異議ない旨確認しました。

横田基地対策特別委員会

9月26日に委員会が開催され、2件の議題について審査しました。主な内容は次のとおりです。

1 横田基地日米友好祭について

9月17日（土）及び18日（日）に開催された友好祭について、次のような報告がありました。

①入場者数は基地広報部より、天候の影響もあり約13万5千人で、昨年の18万5千人を下回った。

②航空機地上展示や各種露店設置、イベントが行われた。併せて、航空自衛隊横田祭が開催された。

③市の対応は、横田基地

に対し、友好祭における安全確保等について要請を行った。また、市ホームページで来場者利用駅の案内について掲載した。

2 横田基地に関する情報等について

6月24日から9月30日までの報告がありました。主な内容は次のとおりです。



▲北関東防衛局への要請行動（7月26日）

①横田基地有志によるボランティア活動で公園清掃等が行われた。

②横田基地と（株）IH1瑞穂工場隣接地におけるゲート設置について、8月5日に工事が完了した。

③7月30日から8月3日に米軍三沢基地所属のF-16戦闘機が14機飛来した。8月5日に全機が発射し、市民から騒音による苦情が4件あった。

④8月26日から29日にMV-22オスプレイの飛来があった。

編集後記

今議会では、平成27年度決算を審査し、認定しました。皆様の税金が住民サービスに適正に還元されるよう、次回の予算に活かしてまいります。

議会だよりが見やすくなるよう、議会改革に関する特別委員会で検討しています。市民の皆様情報を提供し、今後、更に議会が地域のパイプ役となりますよう、紙面づくりを心がけたいと思います。

また、議会では、議案一つひとつに真摯に向き合います。本会議、委員会にぜひおでかけいただき、傍聴していただきたいと思ふます。

さて、リオオリンピック・パラリンピックが終わり、日本選手の素晴らしい功績に日本中が沸きました。「やればできるんだ」と励まされています。

今年、例年に比べて台風の発生が多く、未曾有の天災に見舞われた北海道には、農作物に被害をもたらしました。収穫量が大きく落ち込むのではないかと懸念から、野菜の価格が上がっています。食卓に、長く影響を残すことがないよう祈っております。

